

令和7(2025)年度

実技課題一覧

- 受験曲目記入票 記入例 p. 1
- 音楽学部 入学試験
 - 推薦入試・一般選抜(A~C)入試
 - 専攻実技 課題 p. 3
 - 音楽関係科目(楽典・ソルフェージュ・副科ピアノ)、音楽I 課題 p. 8
 - 沙羅の木会特別推薦入試
 - 専攻実技 課題 p. 9
 - 音楽能力適性検査 課題 p.11
 - 奨学生推薦入試
 - 専攻実技 課題 p.12
 - 音楽関係科目(楽典・ソルフェージュ・副科ピアノ)、音楽I 課題 p.16
 - 一般編入学試験
 - 専攻実技 課題 p.17
- 音楽専攻科 入学試験
 - 専攻実技 課題 p.21



相愛大学 音楽学部

SOAI UNIVERSITY Faculty of Music

【受験曲目記入票 記入例】

●音楽学部音楽学科

- 志望する専攻を正確に記入すること。
- 受験番号は記入しないこと。
- 一般選抜入試で併願を希望する志願者のみ記入すること。
- 作曲家名は、丁寧な字で、正確に記入すること。
記入例：○J.S. バッハ ○J.S. Bach
- 課題曲、自由曲をよく確認し記入すること。
- 志望する課程を記入すること。
※第2志望もある場合は、必ず記入すること。
- 楽器を記入すること。
- 管楽器、弦楽器、古楽器専攻の志願者は、必要に応じて伴奏者・譜めくりのあり・なしを○で囲むこと。
ありの場合は、氏名も記入すること。

令和7(2025)年度 音楽学部音楽学科 受験曲目記入票				
入試種別 (○で囲む)	推薦・沙羅の木会・奨学生推薦 一般・一般B・一般C 併設校(普通科・音楽科他専攻)	専攻	専攻	受験番号 氏名
【記入上の注意】				
1. 別冊の「令和7(2025)年度実技課題一覧」を参照し、指定されたものを含めて演奏曲目はすべて記入すること。なお、管弦打楽器専攻の「音階」と「基本奏法」の曲目は記入しなくてよい。				
2. 奨学生推薦の管楽器と弦楽器と古楽器の志願者については、伴奏者および譜めくりの有無と氏名を明記しておくこと(伴奏者の譜めくりは本学で用意できません)。				
3. 出願後の変更は認められない。				
専攻	課題区分	作曲家名	曲目	調・作品番号・楽章 等
声楽 (声種:ソプラノ)	課題曲	F.P. Tosti	Sogno	変口長調
	自由曲	中田喜直	むこうむこう	へ長調
ピアノ 第1志望 ピアノ演奏 課程	課題曲			
	自由曲	S. Donaudy	Vaghiissima sembianza	イ長調
電子オルガン課程 使用機種 □ ELS-02C □ ELS-02X	課題曲			
	自由曲			
ピアノ課程	課題曲			
	自由曲			
オルガン (オルガン・ピアノ) 注:いずれかを○で囲む	課題曲	J. S. Bach		
	自由曲			
管弦打楽器 古楽器 楽器打楽器 (マリンバ) 伴奏者(あり)・なし 氏名(姓 花子) 譜めくり(あり)・なし 氏名(姓 太郎)	課題曲			
	自由曲			
音楽療法	ピアノ			
	歌唱			

相愛大学

●音楽学部音楽学科一般編入学試験

- 志望する専攻を正確に記入すること。
- 受験番号は記入しないこと。
- 作曲家名は、丁寧な字で、正確に記入すること。
記入例：○J.S. バッハ ○J.S. Bach
- 課題曲、自由曲をよく確認し記入すること。
- 志望する課程を記入すること。
※第2志望もある場合は、必ず記入すること。
- 楽器を記入すること。

令和7(2025)年度 音楽学部音楽学科一般編入学試験 受験曲目記入票				
入試種別	前期・後期 (○で囲む)	専攻	専攻	受験番号 氏名
【記入上の注意】				
1. 別冊の「令和7(2025)年度実技課題一覧」を参照し、指定されたものを含めて演奏曲目はすべて記入すること。 なお、ハープと打楽器の「音階」と「基本奏法」の曲目は記入しなくてよい。				
2. 出願後の変更は認められない。				
専攻	課題区分	作曲家名	曲目	調・作品番号・楽章 等
声楽 (声種:ソプラノ)	自由曲	W.A. Mozart	Opera "Le nozze di Figaro" "Deh vieni, non tardar"	へ長調
		F.P. Tosti	Rosa	へ長調
		山田耕筰	この道	ホ長調
ピアノ 第1志望 ピアノ指導者 課程	課題曲			
	自由曲			
電子オルガン課程 使用機種 □ ELS-02C □ ELS-02X	課題曲			
	自由曲			
ピアノ課程	課題曲			
	自由曲			
オルガン	課題曲	J. S. Bach		
	自由曲			
管弦打楽器 古楽器 楽器 フルート	課題曲			
	自由曲			
音楽療法	ピアノ			
	歌唱			

相愛大学

●音楽専攻科

- 研究分野を記入すること。
- 受験番号は記入しないこと。
- 作曲者名は、丁寧な字で、正確に記入すること。
記入例：○J.S. バッハ ○J.S. Bach
- 課題曲、自由曲をよく確認し記入すること。
- 伴奏者の氏名を記入すること。
譜めくりのあり・なしを○で囲むこと。
ありの場合は、氏名も記入すること。
- 楽器を記入すること。
- 伴奏者・譜めくりのあり・なしを○で囲むこと。
ありの場合は、氏名も記入すること。

令和7(2025)年度 音楽専攻科 受験曲目記入票

研究分野	分野	※受験番号	氏名	
※欄は記入しないこと				
<small>【記入上の注意】</small> 1. 別冊の「令和7(2025)年度実技課題一覧」を参照し、指定されたものを含めて演奏曲目はすべて記入すること。 2. 声楽と管弦打古楽器分野の志願者については、伴奏者・譜めくりの有無および氏名を明記しておくこと。 3. 出願後の変更は認められない。				
分野	課題区分	作曲者名	曲目	調・作品番号・楽章 等
音楽療法	ピアノ			
	歌唱			
声楽 (声種:) 伴奏者 氏名 [] 譜めくり [] あり・なし	自由曲			
ピアノ	課題曲	J. S. Bach		
		F. Chopin		
オルガン	課題曲	J. S. Bach		
	自由曲			
創作演奏 電子オルガン課程 使用機種 □ ELS-02C □ ELS-02X ピアノ課程	自由曲	—		
	既成曲			
	自由曲	—		
	既成曲			
管弦打古楽器 [楽器]		G. Bottesini	Concerto	第2番 h moll 第1楽章
[コントラバス]	課題曲			
伴奏者 氏名 [] 譜めくり [] あり・なし 氏名 [相葉 花子]	自由曲			

相愛大学

※打楽器専攻の志願者のうち、マルチパーカッションを含む曲目を演奏する者は、
「マルチパーカッション用シート」を記入し、出願時に必ず提出すること。

【推薦入試・一般選抜(A～C)入試】

●演奏コース

推薦入試・一般選抜(A～C)入試

専攻	課程・楽器	入試種別	課題区分	課題	注意事項
声楽	-	推薦 一般選抜 (A～C) 【B方式】	課題曲	<p>下記より任意の2曲を選択し、当日1曲指定。</p> <p><イタリア歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Già il sole dal Gange A. Scarlatti 〔変ロ長調、イ長調、変イ長調、ト長調、ヘ長調〕 ・ Sento nel core A. Scarlatti 〔ト短調、ヘ短調、ニ短調〕 ・ Caro laccio F. Gasparini 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調〕 ・ Lasciar d'amarti F. Gasparini 〔ト短調、ヘ短調、ニ短調〕 ・ Nina G. B. Pergolesi 〔ト短調、嬰ヘ短調、ホ短調、ニ短調〕 ・ Nel cor più non mi sento G. Paisiello 〔ト長調、ヘ長調、ホ長調、変ホ長調〕 ・ Amarilli, mia bella G. Caccini 〔イ短調、ト短調、ヘ短調〕 ・ Vergin tutto amor F. Durante 〔ニ短調、ハ短調、ロ短調〕 ・ Caro mio ben G. Giordani 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調、ハ長調〕 ・ Sogno F. P. Tosti 〔変ロ長調、変イ長調〕 <p><ドイツ歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Ich liebe dich L. v. Beethoven 〔ト長調、ヘ長調〕 ・ An die Musik F. Schubert 〔ニ長調、ハ長調、変ロ長調〕 ・ Die Lotosblume R. Schumann 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調〕 <p><日本歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この道(2節まで) 山田耕筰 〔ホ長調、ニ長調〕 ・ 浜辺の歌(2節まで) 成田為三 〔変イ長調、ヘ長調〕 ・ むこうむこう(2節) 中田喜直 〔ヘ長調〕 ・ 小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 〔ホ短調〕 ・ 北秋の 信時潔 〔ニ長調、ハ長調〕 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 一般選抜入試の受験者は、出願時に【A方式】【B方式】のいずれかを選択し明記すること。 (2) 歌唱はすべて暗譜とする。 (3) オペラアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (4) 課題曲を〔〕内に示した以外の調で演奏する場合は、必ず移調楽譜を台紙に貼付のうえ、出願時に提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。 (5) 出願時に自由曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。 (6) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (7) 伴奏者は本学で用意する。
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲	
			自由曲	任意の1曲	

専攻	課程・楽器	入試種別	課題区分	課題	注意事項
ピアノ	ピアノ演奏課程	推薦	課題曲	下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ※ただし、K.545、K. Anh.135 (K.547a) を除く。 ・ L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章 ※ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く。	(1) ピアノ演奏課程は第2志望にピアノ指導者課程を選択することができ、ピアノ・アドヴァンス課程は第2志望にピアノ演奏課程を選択することができる。 (2) 志望する課程を出願時に選択し明記すること(第2志望も含む)。 (3) 演奏はすべて暗譜とする。繰り返しはなし。
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ・アドヴァンス課程		課題曲	① F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25より任意の1曲 ② 下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ※ただし、K.545、K. Anh.135 (K.547a) を除く。 ・ L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章 ※ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く。	
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ指導者課程		課題曲	下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ・ L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章	
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ演奏課程	一般選抜(A～C)	課題曲	下記より任意の1曲 ・ J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、II ・ M. Moszkowski : Etudes Op.72 ・ F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25	
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ・アドヴァンス課程		課題曲	① J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、IIより任意の1曲 ② F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25より任意の1曲	
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10～15分程度)	
	ピアノ指導者課程		課題曲	下記より任意の1曲 ・ J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier Teil I、IIより Fugaのみ、又はSinfonia ・ M. Moszkowski : Etudes Op.72 ・ F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25	
			自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
創作演奏	電子オルガン課程 ピアノ課程 共通	推薦	課題曲	① 任意のクラシック楽曲 ※既出版、自編、他編曲を問わない。 ② 自作曲演奏又は自編曲演奏(7分以内) ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 16小節程度の一段譜に伴奏を付けて演奏すること。	(1) 出願時に課題①②の楽譜を提出すること。コピー可。 (2) 即興演奏のために、5分間の予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-02C、ELS-02X (4) 課題③の(B)は世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) ③(A)(B)①②の順に演奏すること。
		一般選抜(A～C)	課題曲	① 任意のクラシック楽曲 ※既出版、自編、他編曲を問わない。 ② 自由曲演奏(7分以内) ※自作、他作、既出版、非出版を問わない。 ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 8～16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏すること。	

専攻	課程・楽器	入試種別	課題区分	課題	注意事項	
管楽器	オルガン	推薦 一般選抜 (A～C)	課題曲	J. S. Bachのオルガン作品より任意の1曲 ※ピアノでも受験可。その場合は、 J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、IIより任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) オルガンでの受験者には、 試験前日にレジストのための 時間をあたえる。	
	ピッコロ フルート		課題曲	下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : 協奏曲 第1番 ト長調 KV313 第1楽章 ・ W. A. Mozart : 協奏曲 第2番 ニ長調 KV314 第1楽章 ・ C. Stamitz : 協奏曲 ト長調 Op.29 第1楽章 いずれもカデンツァを除く。版は問わない。	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。	
	オーボエ		課題曲	① W. Ferling:48 Etudes Op.31より奇数番号と偶数番号からそれぞれ任意の2曲、合計4曲選びその番号の中から当日指定。 ②下記より任意の1曲 ・ G. F. Handel: オーボエソナタ 変ロ長調 HWV357 第1,3楽章 ・ J. Haydn: オーボエ協奏曲 ハ長調 第1楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。		
	クラリネット		課題曲	C. M. von Weber : Concertino Op.26 più lento の前まで。		
	バス クラリネット		課題曲	C. Rose : 32 EtudesよりNo.1、3、9の中から当日指定。		
	サクソフォン		課題曲	Ferling / Marcel Mule : 48 Etudesより奇数番号から任意の1曲、 及び偶数番号から任意の1曲。		(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) ソプラノ、アルト、テナー、 バリトンなどいずれのサクソフォンでも受験可。
	ファゴット		課題曲	J. Weissenborn : Studies for Bassoon Op.8 vol IIより No.2、4、6、10、13、15の中から任意の2曲。版は問わない。		楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	ホルン		課題曲	任意の独奏曲1曲(エチュードは不可)		
	トランペット トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム (バリトン)		自由曲	任意の1曲(エチュードは不可)		(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) トロンボーンはアルトトロンボーンの使用不可。
	チューバ		課題曲	M. Bordogni : 43 Bel Canto Studiesより No.3、5、6、7、9の中から 任意の1曲 (Robert King Music Company)		楽譜を見てもよい。 伴奏なし。

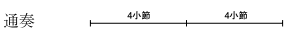

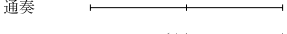

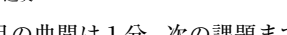
専攻	課程・楽器	入試種別	課題区分	課題	注意事項		
弦楽器	ヴァイオリン	推薦 一般選抜 (A～C)	音階	任意の調によるスケール3オクターブ (アルペジオを含む。版は問わない。)	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 作曲者自身が書いたカデンツァのみ演奏すること。 (3) 繰り返しはなし。 (4) コントラバスとハーブに限り、楽器は本学で用意する(コントラバスは持込みも可)。 (5) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (6) ギターの足台は本学で用意する(持込みも可)。 (7) 音階については受験曲目記入票に記入しなくてよい。		
			課題曲	① 下記より任意の1曲 ・ R. Kreutzer : 42 Studies ・ P. Rode : 24 Caprices ・ J. Dont : 24 Caprices Op.35 ・ N. Paganini : 24 Caprices ② W. A. Mozart, F. B. Mendelssohn, M. Bruch, H. Wieniawski, H. Vieuxtemps 又はその他同程度の任意の協奏曲より第1楽章もしくは終楽章。あるいは同程度の任意の1曲。			
	ヴィオラ チェロ		音階	任意の調によるスケール3オクターブ(アルペジオを除く)			
			課題曲	任意のエチュード1曲			
	コントラバス		自由曲	任意の1曲			
			音階	C-Durのスケール2オクターブ(アルペジオを除く)			
	ハーブ		自由曲	任意の1曲			
			音階	Es-Durのスケール2オクターブと和声カデンツァ (モルナールハーブ教則本2巻より)			
	ギター		自由曲	任意の1曲			
			課題曲	① F. Sor : Menuet A-Dur Op.11 No.6 ② 19世紀以降の作品より任意の1曲			
	打楽器		小太鼓	基本奏法と音階		① 基本奏法 小太鼓で響き線ははずして演奏 1つ打ち・2つ打ち(ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) ② 音階 マリンバで演奏 ・ 調号2つまでの長、短調(和声的短音階及び旋律的短音階)より当日指定。 ・ 2オクターブ。 ・ テンポ、音型は自由(アルペジオは含まない)	(1) マリンバ及び小太鼓は本学で用意する(小太鼓は持込みも可)。マリンバはコオロギ UM3000CFを用意する。 (2) 自由曲は楽譜を見てもよい。 (3) 15分間の練習あり。 (4) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (5) 音階と基本奏法については、受験曲目記入票に記入しなくてよい。
				自由曲		任意の無伴奏曲(5分程度～10分以内。複数曲可。)	
マリンバ		基本奏法と音階	① 基本奏法 小太鼓で響き線ははずして演奏 1つ打ち・2つ打ち(ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) ② 音階 ・ 調号4つまでの長、短調(和声的短音階及び旋律的短音階)より当日指定。 ・ 2オクターブ。 ・ テンポ、音型は自由(アルペジオは含まない)				
		自由曲	任意の無伴奏曲(5分程度～10分以内。複数曲可。)				

専攻	課程・楽器	入試種別	課題区分	課 題	注意事項
古 楽 器	リコーダー	推薦 一般選抜 (A～C)	課題曲	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲(3分以上7分以内)	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	フラウト・ トラヴェルソ	推薦	課題曲	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲(3分以上7分以内)	
		一般選抜 (A～C)	課題曲	① J. Hotteterre : Echo ② G. P. Telemann : 12 Fantasiaより任意の1曲	
	バロック・ オーボエ	推薦 一般選抜 (A～C)	自由曲	任意の1曲	(1) ルネッサンスリュート又 はバロックリュートで演 奏すること。 (2) 楽譜を見てもよい。伴奏 なし。
	リュート (ルネッサンス)		課題曲	① F. d. Milano : Ricercare No.10 ② J. Dowland : Fantasie (Fancy) より任意の1曲	
	リュート (バロック)		課題曲	S. L. Weiss : 任意の組曲よりプレリュードと2つ(対比のある)の舞曲	
	ヴィオラ・ダ・ ガンバ		課題曲	① D. Ortiz : Recercadaより任意の1曲 ② バロックの組曲より任意の1曲	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	バロック ヴァイオリン		課題曲	17～18世紀の任意の曲(3分以上7分以内)	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏 なし。 (2) モダンヴァイオリンでも 受験可。
	チェンバロ		課題曲	① F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 ② J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Teil II) No.15 Präludium und Fuge G-Dur (BWV884) ③ D. Scarlatti : Sonate (K.227) h-moll	楽譜を見てもよい。
	バロック唱法		自由曲	任意の曲(3分以上7分以内)	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。

●音楽文化創造コース

専攻	入試種別	課題	注意事項
作曲	推薦 一般選抜 (A～C)	【専攻実技】 ① 下記の課題 A. B. C. D.より1つを選択すること。 A. 作品提出：自作によるピアノ独奏曲1曲の楽譜を提出すること (コピー楽譜可)。形式等は自由とする。 B. 音源提出：自作曲の音源をUSBで提出すること(曲のジャンル、編成等は自由とする)。 C. 和声法：ソプラノ課題、バス課題各1問の実施。 D. 与えられたモチーフ(動機)による演奏：与えられたモチーフによる20～30小節程度のピアノ曲を試作して演奏する。 ② 口頭試問 課題①に関する試問	(1) 出願時に課題 A. B. C. D.を選択すること。 (2) 課題①よりA.又はB.を選択する場合は出願時に課題を提出すること。 (3) 課題①よりC.又はD.を選択する場合の試験時間は(120分)とする。
		【専攻実技】 面接試験(志望動機、愛聴する音楽などについて)	—
		【専攻実技】 ① ピアノ：W. A. Mozart、L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章 ② 歌唱：下記より任意の1曲 ・この道(2節まで) 山田耕柁 [ホ長調、二長調] ・浜辺の歌(2節まで) 成田為三 [変イ長調、ヘ長調] ・小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 [ホ短調] ・夏の思い出(2節まで) 中田喜直 [二長調]	(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しはなし。 (2) 暗譜による歌唱、出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (3) 伴奏者は本学で用意する。
		【専攻実技】 面接試験(志望動機、これまでの音楽との関わりや、音楽活動を通して学んできたこと等について)	—
音楽学			
音楽療法			
アートプロデュース			

●音楽関係科目、音楽I (推薦入試・一般選抜(A～C)入試共通)

科目名	課題(出題範囲)	注意事項
楽典	出題の範囲は楽語・音程・音階・和音・調関係・調判定とする。	実施時間50分
ソルフェージュ	旋律聴音 単旋律 2題	〈実施方法〉 はじめにカデンツを弾く。 通奏 1回  分奏 4小節ずつ3回  通奏 1回  分奏 4小節ずつ3回  最後に通奏1回  30秒間隔で演奏し、1題目、2題目の曲間は1分、次の課題まで1分とする。
	和声聴音 A. ピアノ・創作演奏・オルガン・作曲専攻志望 四声体(密集形) 1題(8小節程度) B. 声楽・管弦打楽器・古楽器専攻志望 三和音 1題(4小節程度)	開始和音を提示する。15秒間隔、Aは5回通奏、Bは4回通奏。2分後に提出。
	新曲視唱 1題	〈実施方法〉 別室において予見。試験場で主和音を聴いてから歌う。 開始音は与えない(固定ド唱法・移動ド唱法どちらでも可)。
副科ピアノ	下記より任意の1曲 ・J. S. バッハ：インヴェンション、シンフォニア ・ソナチネ又はソナタより第1楽章、又は終楽章(作曲者は自由)	楽譜を見てもよい。繰り返しはなし。 受験曲目記入票には記入しなくてよい。 時間の都合で一部を省略する場合がある。
音楽I	高等学校「芸術」の「音楽I」程度の楽譜に関する設問。様々な記号、調号と調、音程、音階などの楽典の知識を問う。	音楽学・音楽療法・アートプロデュース専攻のみ。 実施時間50分

【沙羅の木会特別推薦入試】

●演奏コース

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
声乐	—	自由曲	任意の1曲	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 出願時に自由曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。 (4) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (5) 伴奏者は、本学で用意する。
ピアノ	ピアノ演奏課程	課題曲	下記より任意の1曲 ・W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ※ただし、K.545、K.Anh.135 (K.547a) を除く。 ・L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章 ※ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く。	(1) ピアノ演奏課程は第2志望にピアノ指導者課程を選択することができ、ピアノ・アドヴァンス課程は第2志望にピアノ演奏課程を選択することができる。 (2) 志望する課程を出願時に選択し明記すること(第2志望も含む)。 (3) 演奏はすべて暗譜とする。繰り返しはなし。
	ピアノ・アドヴァンス課程		① F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25より任意の1曲 ② 下記より任意の1曲 ・W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ※ただし、K.545、K.Anh.135 (K.547a) を除く。 ・L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章 ※ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く。	
	ピアノ指導者課程		下記より任意の1曲 ・W. A. Mozart : Sonate 第1楽章 ・L. v. Beethoven : Sonate 第1楽章	
創作演奏	電子オルガン課程 ピアノ課程共通	課題曲	① 自由曲演奏(7分以内)※自作、他作、既出版、非出版を問わない。自身の編曲、作曲が好ましい。 ② 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏すること。	(1) 即興演奏のために、5分間の予見時間あり。試弾はなし。 (2) 使用電子オルガン ELS-02C、ELS-02X (3) 課題①の楽譜は、出願時に提出すること。コピー可。 (4) 課題②の(B)は世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) ②(A)(B)①の順に演奏すること。
オルガン	—	課題曲	J. S. Bachのオルガン作品より任意の1曲 ※ピアノでも受験可。その場合は、 J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、IIより任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) オルガンでの受験者には、試験前日にレジストのための時間をあたえる。
管楽器	ピッコロフルート	課題曲	下記より任意の1曲 ・W. A. Mozart : 協奏曲 第1番 ト長調 KV313 第1楽章 ・W. A. Mozart : 協奏曲 第2番 ニ長調 KV314 第1楽章 ・C. Stamitz : 協奏曲 ト長調 Op.29 第1楽章 いずれもカデンツァを除く。版は問わない。	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
管楽器	オーボエ	課題曲	① W. Ferling: 48 Etudes Op.31より奇数番号と偶数番号からそれぞれ任意の2曲、合計4曲選びその番号の中から当日指定。 ② 下記より任意の1曲 ・ G. F. Handel: オーボエソナタ 変ロ長調 HWV357 第1, 3楽章 ・ J. Haydn: オーボエ協奏曲 ハ長調 第1楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	クラリネット	課題曲	C. M. von Weber : Concertino Op.26 più lento の前まで。	
	バス クラリネット	課題曲	C. Rose : 32 EtudesよりNo.1、3、9の中から当日指定。	
	サクソフォン	課題曲	下記の課題①②のいずれかを選択すること。 ① Guy Lacour : 50 etudes faciles et progressives (Billaudot出版) 第2巻より任意の2曲 ② Ferling / Marcel Mule : 48 Etudesより奇数番号から任意の1曲、及び偶数番号から任意の1曲。	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) ソプラノ、アルト、テナー、バリトンなどいずれのサクソフォンでも受験可。
	ファゴット	課題曲	J. Weissenborn : Studies for Bassoon Op.8 vol IIより No.2、4、6、10、13、15の中から任意の2曲。版は問わない。	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	ホルン トランペット トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム (バリトン) チューバ	自由曲	任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) トロンボーンはアルトトロンボーンの使用不可。
弦楽器	ヴァイオリン	音階	任意の調によるスケール3オクターブ(アルペジオを含む。版は問わない。)	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。 (3) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (4) コントラバスとハーブに限り、楽器は本学で用意する(コントラバスは持込みも可)。 (5) ギターの足台は本学で用意する(持込みも可)。 (6) 音階については受験曲目記入票に記入しなくてよい。
		課題曲	W. A. Mozart : 任意の協奏曲より第1楽章(カデンツァを除く)	
	ヴィオラ チェロ	音階	任意の調によるスケール3オクターブ(アルペジオを含む。版は問わない。)	
		自由曲	任意の1曲	
	コントラバス	自由曲	任意の1曲	
	ハーブ	自由曲	任意の1曲	
打楽器	小太鼓	基本奏法と音階	① 基本奏法 小太鼓で響き線をはずして演奏 2つ打ち(ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) ② 音階 マリンバで演奏 ・ 調号2つまでの長、短調(和声的短音階及び旋律的短音階)より当日指定。 ・ 2オクターブ。 ・ テンポ、音型は自由(アルペジオは含まない)	(1) マリンバ及び小太鼓は本学で用意する(小太鼓は持込みも可)。マリンバはコオロギ UM3000CFを用意する。 (2) 自由曲は楽譜を見てもよい。 (3) 15分間の練習あり。 (4) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (5) 音階と基本奏法については、受験曲目記入票に記入しなくてよい。
		自由曲	任意の無伴奏曲(5分程度~10分以内。複数曲可。)	
	マリンバ	基本奏法と音階	① 基本奏法 小太鼓で響き線をはずして演奏 2つ打ち(ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) ② 音階 ・ 調号4つまでの長、短調(和声的短音階及び旋律的短音階)より当日指定。 ・ 2オクターブ。 ・ テンポ、音型は自由(アルペジオは含まない)	
		自由曲	任意の無伴奏曲(5分程度~10分以内。複数曲可。)	

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
古楽器	リコーダー フラウト・ トラヴェルソ	課題曲	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲（3分以上7分以内）	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	バロック・ オーボエ	自由曲	任意の1曲	
	リュート (ルネッサンス)	課題曲	① F. d. Milano : Ricercare No.10 ② J. Dowland : Fantasie (Fancy) より任意の1曲	(1) ルネッサンスリュート又はバロックリュートで演奏すること。
	リュート (バロック)	課題曲	S. L. Weiss : 任意の組曲よりプレリュードと2つ（対比のある）の舞曲	(2) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ヴィオラ・ダ・ ガンバ	課題曲	① D. Ortiz : Recercadaより任意の1曲 ② バロックの組曲より任意の1曲	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	バロック ヴァイオリン	課題曲	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲（3分以上7分以内）	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) モダンヴァイオリンでも受験可。
	チェンバロ	課題曲	① F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 ② J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier Teil II Nr.15 Präludium und Fuge G-Dur BWV884 ③ D. Scarlatti : Sonate (K.227) h-moll	楽譜を見てもよい。
	バロック唱法	自由曲	任意の1曲	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。

●音楽文化創造コース

専攻	課題	注意事項
作曲	【専攻実技】 ① 下記の課題A. B. より1つを選択すること。 A. 作品提出: 自作によるピアノ独奏曲1曲の楽譜を提出すること（コピー楽譜可）。形式等は自由とする。 B. 音源提出: 自作曲の音源をUSBで提出すること（曲のジャンル、編成等は自由とする）。 ② 口頭試問 課題①に関する試問	(1) 出願時に課題A. B. を選択すること。 (2) 課題①は出願時に提出すること。
音楽学	【専攻実技】 面接試験（志望動機、愛聴する音楽などについて）	—
音楽療法	【専攻実技】 ① ピアノ：W. A. Mozart, L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章 ② 歌唱：下記より任意の1曲 ・この道（2節まで） 山田耕筰 [ホ長調、ニ長調] ・浜辺の歌（2節まで） 成田為三 [変イ長調、ヘ長調] ・小さい秋みつけた（1節、3節） 中田喜直 [ホ短調] ・夏の思い出（2節まで） 中田喜直 [ニ長調]	(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しはなし。 (2) 暗譜による歌唱、出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること（詳細は令和7年度入学試験要項を参照）。手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること（鉛筆書きは不可）。 (3) 伴奏者は、本学で用意する。
アートプロジェクト	① 小論文（50分） ② 面接試験（小論文の内容をもとに質疑応答）	詳細は令和7年度入学試験要項を参照。

●音楽能力適性検査

音楽（4小節程度の簡単な旋律）を記憶して再現（歌うなど）できるか、楽典や音楽史の基礎的な知識があるか、音楽を聴いてその曲の様々な要素を理解しているか、専攻楽器についての知識を持っているかについて口頭試問を行う。

【奨学生推薦入試】

●演奏コース

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
声楽	—	課題曲	<p>下記より任意の4曲を選択し、当日1曲指定。</p> <p><イタリア歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Già il sole dal Gange A. Scarlatti 〔変ロ長調、イ長調、変イ長調、ト長調、ヘ長調〕 ・ Sento nel core A. Scarlatti 〔ト短調、ヘ短調、ニ短調〕 ・ Caro laccio F. Gasparini 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調〕 ・ Lasciar d'amarti F. Gasparini 〔ト短調、ヘ短調、ニ短調〕 ・ Nina G. B. Pergolesi 〔ト短調、嬰ヘ短調、ホ短調、ニ短調〕 ・ Nel cor più non mi sento G. Paisiello 〔ト長調、ヘ長調、ホ長調、変ホ長調〕 ・ Amarilli, mia bella G. Caccini 〔イ短調、ト短調、ヘ短調〕 ・ Vergin tutto amor F. Durante 〔ニ短調、ハ短調、ロ短調〕 ・ Caro mio ben G. Giordani 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調、ハ長調〕 ・ Sogno F. P. Tosti 〔変ロ長調、変イ長調〕 <p><ドイツ歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Ich liebe dich L. v. Beethoven 〔ト長調、ヘ長調〕 ・ An die Musik F. Schubert 〔ニ長調、ハ長調、変ロ長調〕 ・ Die Lotosblume R. Schumann 〔ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調〕 <p><日本歌曲></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この道（2節まで） 山田耕筰 〔ホ長調、ニ長調〕 ・ 浜辺の歌（2節まで） 成田為三 〔変イ長調、ヘ長調〕 ・ むこうむこう（2節） 中田喜直 〔ヘ長調〕 ・ 小さい秋みつけた（1節、3節） 中田喜直 〔ホ短調〕 ・ 北秋の 信時潔 〔ニ長調、ハ長調〕 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリア、オラトリオアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 課題曲を〔 〕内に示した以外の調で演奏する場合は、必ず移調楽譜を台紙に貼付のうえ、出願時に提出すること（詳細は令和7年度入学試験要項を参照）。 (4) 出願時に自由曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること（詳細は令和7年度入学試験要項を参照）。 (5) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること（鉛筆書きは不可）。 (6) 伴奏者は本学で用意する。 (7) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
		自由曲	上記の曲を除く任意の2曲 ※オペラアリア又はオラトリオアリアを1曲含む	
ピアノ	—	課題曲	<ol style="list-style-type: none"> ① J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、IIより任意の1曲 ② F. Chopin : Etudes Op.10、Op.25より任意の2曲を選択し、当日1曲指定 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 演奏曲順は自由とする。 (3) 自由曲については、演奏箇所を指定する場合がある。 (4) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
		自由曲	上記の曲を除く任意の曲（15～20分程度。複数曲可。）	
創作演奏	電子オルガン課程	課題曲	<ol style="list-style-type: none"> ① 任意のクラシック楽曲（自身でアレンジした楽曲） ② 自作曲演奏（7分以内） ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 16～24小節程度のスタンダード曲に伴奏を付けて演奏すること。 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 出願時に課題①②の楽譜を提出すること。コピー可。 (2) 即興演奏のために、5分間の予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-02C、ELS-02X (4) 課題③の(B)は世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (6) ③(A)(B)①②の順に演奏すること。
	ピアノ課程	課題曲	<ol style="list-style-type: none"> ① 任意のクラシック楽曲 ※既出版、自編、他編曲を問わない。 ② 自作曲演奏（7分以内） ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 16～24小節程度のスタンダード曲に伴奏を付けて演奏すること。 	

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
オルガン	—	課題曲	J. S. Bachのオルガン作品より任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 繰り返しはなし。 (3) 使用する楽器は、3段鍵盤47ストップのオルガン。また、試験前日にレジストのための時間をあたえる。 (4) オルガンの仕様については、裏表紙を参照のこと。 (5) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲	
管楽器	ピッコロ	課題曲	A. Vivaldi : ピッコロ協奏曲 ハ長調 RV443 全楽章	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと（伴奏なしでもよい）。 (3) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (4) ピッコロは繰り返しなし。
	フルート	課題曲	① Fürstenuau: Bouquet des Tons Op.125よりNo.3、5、8、10、11、18、20の中から任意の1曲。 ② 下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart: 協奏曲 第1番 ト長調 KV313 第1楽章 ・ W. A. Mozart: 協奏曲 第2番 ニ長調 KV314 第1楽章 いずれもカデンツァを除く。	
	オーボエ クラリネット	課題曲	各々の楽器の協奏曲で、第1楽章を含む任意の楽章（10分程度） ※10分に満たない場合は、複数の協奏曲も可。	
	バス クラリネット	課題曲	① H. Rabaud : Solo de concours pour clarinette Op.10 ② E. Bozza : Ballade for Bass Clarinet and Piano	
	ソプラノ サクソフォン	自由曲	任意の曲（10分程度。複数曲可。）	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと（伴奏なしでもよい）。 (3) 楽譜（スコア）は必ず出願時に提出すること。コピー可。 (4) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
	アルト サクソフォン	課題曲	下記より任意の1曲（10分程度） ・ A. Glazunov : Concerto ・ H. Tomasi : Ballade ・ P. Creston : Sonata ・ R. Boutry : Divertimento	
	テナー・ バリトン サクソフォン	自由曲	任意の曲（10分程度。複数曲可。）	
ファゴット ホルン トランペット トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム （バリトン） チューバ	課題曲	各々の楽器の協奏曲で、第1楽章を含む任意の楽章（10分程度） ※10分に満たない場合は、複数の協奏曲も可。	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと（伴奏なしでもよい）。 (3) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (4) トランペットはB♭管もしくはC管を使用のこと（D、E♭管、ピッコロTpは使用不可）。 (5) トロンボーンはアルトトロンボーンの使用不可。	

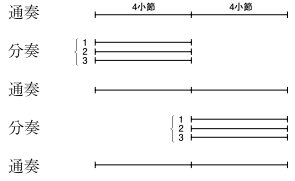
専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
弦楽器	ヴァイオリン	課題曲	下記より任意の1曲 ・ N. Paganini : 24 Caprices Op.1 ・ H. Ernst : 6 Polyphonic Etudes	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと（伴奏なしでもよい）。 (3) 繰り返しはなし。 ※ただし、ヴァイオリンの課題曲 N. Paganini : 24Caprices Op.1の17番と24番は繰り返しあり (4) 演奏時間は、12～15分程度。 (5) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (6) コントラバスとハープは本学で用意する（コントラバスは持込みも可）。 (7) ギターの足台は本学で用意する（持込みも可）。
		自由曲	任意の1曲	
	ヴィオラ	課題曲	① B. Campagnoli : 41 Caprices Op.22より任意の1曲 ② 下記より任意の1曲 ・ C. Stamitz : Concerto D-Dur Op.1 第1楽章（カデンツァ付き） ・ A. Hoffmeister : Concerto D-Dur 第1楽章（カデンツァ付き）	
		課題曲	① J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲より任意のプレリュード ② L. Boccherini, J. Haydn, R. Schumann, A. Dvořák, E. Lalo, D. Popper の協奏曲より任意の第1楽章	
	チェロ	課題曲	K. D. v. Dittersdorf : Concerto E-Dur 第1楽章（カデンツァ付き）	
	コントラバス	課題曲	① M. Tournier : Etude de concert “Au Matin” ② G. Pierne : Impromptu-caprice	
ハープ	課題曲	① F. Sor : Variations on the Theme of Mozart Op. 9 ② Rodrigo, Tedesco, Villa-Lobos, Ponce, Dodgsonの協奏曲より任意の1曲		
ギター	課題曲	① 小太鼓 Eujene Novotney : A Minute of News ② マリンバ J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007よりプレリュード ※オクターブ上で弾いてもよい。版は問わない。 ③ 打楽器 下記より任意の1曲 ・ 北爪道夫 : side by side ・ Rickey Tagawa : 悪魔の靈感	(1) マリンバ及び小太鼓は本学で用意する（小太鼓は持込みも可）。 マリンバはコオロギ UM3000CFを用意する。 (2) マルチパーカッションについては、セッティング図と借用希望楽器をマルチパーカッション用シートに記入し、出願時に提出すること。セッティング図は全曲通した時のものとする。また、各自で用意できる楽器は持って来てもよい。 (3) ばち類は特殊なものも含めて各自で用意すること。 (4) 楽譜は見てもよい。 (5) 15分間の練習あり。 (6) 時間の都合で一部を省略する場合がある。	
	自由曲	打楽器もしくはティンパニの任意の無伴奏曲（7分程度～10分以内）		
	自由曲	打楽器もしくはティンパニの任意の無伴奏曲（7分程度～10分以内）		
打楽器	小太鼓	課題曲	① 小太鼓 Eujene Novotney : A Minute of News ② マリンバ J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007よりプレリュード と他の任意の1曲（繰り返しはなし）。 ※オクターブ上で弾いてもよい。版は問わない。 ③ マリンバ 下記より任意の1曲 ・ J. S. Bach : 無伴奏ヴァイオリンの為のパーティータ 第2番よりシャコンヌ ・ Gordon Stout : 2つのメキシカンダンス ・ Nebojsa J. Zivkovic : イリヤーシュ	
		自由曲	マリンバの任意の無伴奏曲（7分程度～10分以内）	
	マリンバ	自由曲	マリンバの任意の無伴奏曲（7分程度～10分以内）	

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
古楽器	リコーダー	課題曲	① リコーダー協奏曲で第1楽章を含む任意の楽章(10分程度)。 ② 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏なしでもよい)。 (3) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
	フラウト・トラヴェルソ	課題曲	① G. P. Telemann : 12 Fantasien より任意の1曲 ② G. F. Händel : Sonata h-moll (Hallenser Sonata No.3 HWV376) 全楽章。 繰返しは任意。 ③ 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	
	バロック・オーボエ	課題曲	① G. F. Händel : ソナタ B-dur HWV357 全楽章 ② 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	
	リュート	課題曲	① ルネッサンスリュート J. Dowland : Fantasia (Fancy) より任意の半音階のファンタジア(ファンシー) probably by Dowland 曲を含む ② バロックリュート J. S. Bach : Gavotte I - Gavotte II (Gavotte en Rondeau) from BWV 995 ③ 当日指定の調と回数によるPassamezzo Anticoに基づく即興演奏 ※調弦はルネッサンス、バロック、テオルボのいずれでも可。 ※J. DowlandとJ. S. Bachを10コースリュートでの演奏も可。	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
	ヴィオラ・ダ・ガンバ	課題曲	① Marin Marais : 任意の組曲よりPreludeを含む2曲 ② Karl Friedrich Abel : 27曲の無伴奏ソロ曲(WKO 186~212)より任意の1曲	
	バロック・ヴァイオリン	課題曲	① D. Castello, G. B. Fontana, G. P. Cima又は同時代のイタリアの作曲家の作品より任意の1曲 ② Arcangelo Corelli : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ作品5より任意の1曲※ただし、No.12「ラ・フォリア」を除く。 ③ J. S. Bach : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ G-dur BWV1021 ※②③については、試験当日に演奏する楽章を指定する。 ④ 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏なしでもよい)。 (3) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
	チェンバロ	課題曲	① F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 ② J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier 1-第1巻よりPräludium und Fuge Fis-Dur Nr.13 (BWV858) 2-第2巻よりPräludium und Fuge g-moll Nr.16 (BWV885) ③ D. Scarlatti : Sonata (K.227) h-moll ④ 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
	バロック唱法	課題曲	当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	
	自由曲	任意の曲(約10分)		

●音楽文化創造コース

専攻	課題	注意事項
作曲	【専攻実技】 ① 作品提出 自作曲を楽譜で提出すること (編成、ジャンルは問わないが、音源のみの提出は認めない)。 ② 和声法 バス課題、ソプラノ課題 各1問の実施。 ③ 対位法 与えられた定旋律 (cantus firmus) に対して、二声華麗対位法の実施。 ④ 口頭試問 課題①②③に関する試問	(1) 課題①は出願時に提出すること。 (2) 課題②の試験時間は (180分)、課題③の試験時間は (90分) とする。
音楽学	【専攻実技】 ① 小論文 (50分) ② 面接試験 ③ 音楽 I (50分)	—
音楽療法	【専攻実技】 ① ピアノ： W. A. Mozart, L. v. Beethoven のソナタより任意のアレグロ楽章。 ただし、以下の2曲を除く。 W. A. Mozart K.545 C-dur, L. v. Beethoven Op.49 No.2 ② 歌唱：(a)下記より任意の1曲 ・この道(2節まで) 山田耕筰 [ホ長調、ニ長調] ・浜辺の歌(2節まで) 成田為三 [変イ長調、ヘ長調] ・小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 [ホ短調] ・夏の思い出(2節まで) 中田喜直 [ニ長調] (b)下記より当日1曲指定 コンコーネ50番(中声用)より6番、16番 ③ 音楽 I (50分)	(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しはなし。 (2) 伴奏者は本学で用意する。 (3) 歌唱(a)：暗譜による歌唱。出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (4) 歌唱(b)：固定ト唱法・移動ト唱法どちらでも可。楽譜を見てもよい。楽譜は本学で用意する。受験曲目記入票には記入しなくてよい。
アートプロデュース	【専攻実技】 ① 小論文 (50分) ② 面接試験 ③ 音楽 I (50分)	—

●音楽関係科目、音楽I (奨学生推薦入試)

科目名	課題(出題範囲)	注意事項
楽典	出題の範囲は楽語・音程・音階・和音・調関係・調判定とする。	実施時間50分
ソルフェージュ	旋律聴音 単旋律 2題	(実施方法) はじめにカデンツを弾く。 通奏 1回 分奏 4小節ずつ3回 通奏 1回 分奏 4小節ずつ3回 最後に通奏1回 
	和声聴音 四声体 1題(8小節程度)	開始和音を提示する。15秒間隔、5回通奏。2分後に提出。
	新曲視唱 1題	(実施方法) 別室において予見。試験場で主和音を聴いてから歌う。 開始音は与えない(固定ト唱法・移動ト唱法どちらでも可)。
副科ピアノ	下記より任意の1曲 ・J. S. バッハ：インヴェンション、シンフォニア ・ソナチネ又はソナタより第1楽章、又は終楽章 (作曲者は自由)	楽譜を見てもよい。繰り返しはなし。 受験曲目記入票には記入しなくてよい。 時間の都合で一部を省略する場合がある。
音楽 I	高等学校「芸術」の「音楽 I」程度の楽譜に関する設問。様々な記号、調号と調、音程、音階などの楽典の知識を問う。	音楽学・音楽療法・アートプロデュース専攻のみ。 実施時間50分

【一般編入学試験】

●演奏コース(前期・後期) 共通

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	注意事項
声乐	—	自由曲	任意の3曲	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 出願時に自由曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。 (4) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4版の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (5) 伴奏者は本学で用意する。
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
ピアノ	ピアノ演奏課程	課題曲	F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25より任意の1曲 ※ただし、Op.10-3、Op.25-7を除く。	(1) ピアノ演奏課程は第2志望にピアノ指導者課程を選択することができ、ピアノ・アドヴァンス課程は第2志望にピアノ演奏課程を選択することができる。 (2) 志望する課程を出願時に選択し明記すること(第2志望も含む)。 (3) 課題曲は必ず調性を明記すること。 (4) ピアノ・アドヴァンス課程の課題③を除き、演奏はすべて暗譜とする。繰り返しはなし。 (5) ピアノ・アドヴァンス課程の課題③は、本学で用意するヴァイオリン奏者と演奏すること。また、試験前にヴァイオリン奏者との打ち合わせ時間を10分間あたえる。演奏順序は最後とする。
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ・アドヴァンス課程	課題曲	① J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Präludium und Fuge) Teil I、IIより任意の1曲 ② F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25, Trois nouvelles Etudes (遺作)より任意の2曲 ③ W. A. Mozart : Sonate für Klavier und ViolineよりK.301 G-dur 又は、K.304 e-moll 第1楽章	
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
	ピアノ指導者課程	課題曲	F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25, Trois nouvelles Etudes (遺作)より任意の1曲	
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲(約10分以内)	
創作演奏	電子オルガン課程	課題曲	① スタンダード作品の演奏(7分以内) ※既出版、自編、他編曲を問わない。 ② 自作曲演奏(7分以内) ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏すること。	(1) 出願時に課題①②の楽譜を提出すること。コピー可。 (2) 即興演奏のために、5分間の予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-02C、ELS-02X (4) 課題③の(B)は世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) ③(A)(B)①②の順に演奏すること。
	ピアノ課程	課題曲	① 任意のクラシック楽曲 ※既出版、自編、他編曲を問わない。 ② 自作曲演奏又は自編曲演奏(7分以内) ③ 即興演奏 (A) モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 (B) 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏すること。	
オルガン	—	課題曲	J. S. Bachのオルガン作品より任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 試験前日にレジストのための時間をあたえる。
		自由曲	上記の曲を除く任意の1曲	

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	合奏課題	注意事項
管楽器	ピッコロフルート	課題曲	下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : 協奏曲 第1番 ト長調 KV313 第1楽章 ・ W. A. Mozart : 協奏曲 第2番 ニ長調 KV314 第1楽章 任意のカデンツァを演奏すること。	【全楽器共通】 本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、出願時に登録されたメールアドレスに通知する。	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) トロンボーンは、アルトトロンボーンの使用不可。
	オーボエ	課題曲	J. Haydn : オーボエ協奏曲 C-Dur 第1楽章		
	クラリネット	課題曲	下記より任意の1曲 ・ C. M. von. Weber : クラリネット協奏曲 第1番 第1楽章 ・ C. M. von. Weber : クラリネット協奏曲 第2番 第1楽章		
	バスクラリネット	課題曲	J. F. Fasch : Bassoon Sonata 第1、2楽章 ※ in Bで演奏 (1楽章リビートあり、2楽章リビートなし)		
	サクソフォンファゴット	自由曲	任意の1曲		
	ホルン	課題曲	下記より任意の1曲 ・ W. A. Mozart : ホルン協奏曲 第2番 第1楽章 ・ R. Strauss : ホルン協奏曲 第1番 第1楽章		
	トランペット トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム (バリトン) チューバ	自由曲	任意の1曲 (8分程度)		
弦楽器	ヴァイオリン	課題曲	① J. S. Bachの無伴奏ソナタ又はパルティータより任意の楽章 ② W. A. Mozart, F. B. Mendelssohn, M. Bruch, H. Wieniawski, H. Vieuxtemps 又はその他同程度の任意の協奏曲より第1楽章、又は終楽章、カデンツァを含む。 あるいはそれと同程度以上の任意の1曲。	【全楽器共通】 本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、出願時に登録されたメールアドレスに通知する。	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。ただしダ・カーポはあり。 (3) コントラバスとハープは本学で用意する (コントラバスは持込みも可)。 (4) ギターの足台は本学で用意する (持込みも可)。 (5) 時間の都合で一部を省略する場合がある。 (6) 音階については受験曲目記入票に記入しなくてよい。
	ヴィオラ	課題曲	J. S. Bachの無伴奏ソナタ、パルティータ又は組曲より任意の楽章。		
		自由曲	J. S. Bachを除く任意の1曲		
	チェロ	課題曲	J. S. Bachの無伴奏組曲より任意の楽章		
		自由曲	J. S. Bachを除く任意の1曲		
	コントラバス	課題曲	O. Rühm : Progressive Etuden für Kontrabass 第1巻より第8番 (Doblinger)		
		自由曲	任意の1曲		
	ハープ	音階	Es-Durのスケール2オクターブと和声カデンツァ (モルナールハープ教則本2巻より)		
		自由曲	任意の1曲		
ギター	課題曲	① F. Sor : Menuet A-Dur Op.11 No.6 ② 19世紀以降の作品より任意の1曲			

専攻	課程・楽器	課題区分	課題	合奏課題	注意事項
打楽器	小太鼓	音階	マリンバで演奏 ・調号2つまでの長、短調（和声的短音階及び旋律的短音階）より当日指定。 ・2オクターブ。 ・テンポ、音型は自由（アルペジオは含まない）	【全楽器共通】 本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、出願時に登録されたメールアドレスに通知する。	(1) マリンバ及び小太鼓は本学で用意する（小太鼓は持込みも可）。マリンバはコオロギ UM3000CFを用意する。 (2) 自由曲がマルチパーカッションの場合は、セッティング図と借用希望楽器をマルチパーカッション用シートに記入し、出願時に提出すること。また、各自で用意できる楽器は持って来てよい。 (3) 楽譜は見てもよい。 (4) 15分間の練習あり。 (5) 音階と基本奏法については、受験曲目記入票に記入しなくてよい。 (6) 時間の都合で一部を省略する場合がある。
		基本奏法と課題曲	① 基本奏法 小太鼓で響き線ははずして演奏 1つ打ち・2つ打ち（ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること） ② マリンバで演奏 J. S. Bach：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007 よりプレリュード ※オクターブ上で弾いてもよい。版は問わない。		
		自由曲	打楽器もしくはティンパニの任意の無伴奏曲（5分程度～10分以内。複数曲可。）		
	マリンバ	音階	・調号4つまでの長、短調（和声的短音階及び旋律的短音階）より当日指定。 ・2オクターブ。 ・テンポ、音型は自由（アルペジオは含まない）		
		基本奏法と課題曲	① 基本奏法 小太鼓で響き線ははずして演奏 1つ打ち・2つ打ち（ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること） ② 小太鼓で演奏 Eujene Novotney：A Minute of News		
		自由曲	マリンバの任意の無伴奏曲（5分程度～10分以内。複数曲可。）		
古楽器	リコーダー	課題曲	① J. S. Bach/F. Bruggen：Suiten für Violoncello Solo より任意の1組曲 ② N. Bousquet：36 Etudes für Altblockflöte Solo より任意の2曲	【全楽器共通】 本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、出願時に登録されたメールアドレスに通知する。	楽譜を見てもよい。 伴奏なし。
	フラウト・トラヴェルソ	課題曲	① J. Hotteterre：Echo ② G. P. Telemann：12 Fantasien より任意の1曲		
	バロック・オーボエ	自由曲	任意の1曲		
	リュート（ルネッサンス）	課題曲	① F. d. Milano：Ricerca No.10 ② J. Dowland：Fantasie (Fancy) より任意の1曲		(1) ルネッサンスリュート又はバロックリュートで演奏。
	リュート（バロック）	課題曲	S. L. Weiss：任意の組曲よりプレリュードと2つ（対比のある）の舞曲		(2) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ヴィオラ・ダ・ガンバ	課題曲	① D. Ortiz：Recercadaより任意の1曲 ② バロックの組曲より任意の1曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バロックヴァイオリン	課題曲	17～18世紀の任意の曲（3分以上7分以内）		(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) モダンヴァイオリンでも受験可。
	チェンバロ	課題曲	① 下記より任意の1曲 ・イギリス、ヴァージナリストの作品から任意の1曲（なお、パヴァーヌとガリアルダのように1対になるものは両曲とも奏する） ・G. Frescobaldi：任意のトッカータ1曲（1637年） ② J. PH. Rameau：L' Enharmonique L' Egyptienne		楽譜を見てもよい。
	バロック唱法	自由曲	任意の曲（3分以上7分以内）		楽譜を見てもよい。伴奏なし。

●音楽文化創造コース(前期・後期)共通

専攻	課 題	注意事項
作曲	<p>[芸術作曲課程] 自作曲1曲の楽譜提出(コピー楽譜可)。編成は室内楽曲、形式等は自由とする。</p> <p>[メディア作曲課程] 自作曲の音源をUSBで提出。ジャンルは問わない。</p> <p>[コンピュータ作曲課程] 作曲援用ソフトを使用した作品又はプログラミング作品を任意のメディアで提出。</p> <p>・課程共通課題 ① 和声法：バス課題とソプラノ課題の実施(120分) ② 口頭試問：提出作品に関する試問</p>	<p>(1) 芸術作曲課程、メディア作曲課程、コンピュータ作曲課程のいずれかを出願時に選択すること。</p> <p>(2) 自作品は出願時に提出すること。</p>
音楽学	<p>① 西洋音楽史に関する筆記試験(50分) ② 音楽理論(楽典)に関する筆記試験(50分) ③ 副科ピアノ(ソナチネのアレグロ楽章など) ④ 面接</p>	<p>—</p>
音楽療法	<p>① ピアノ：W. A. Mozart, L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章。ただし、以下の2曲を除く。 W. A. Mozart K.545 C-dur, L. v. Beethoven Op.49 No.2</p> <p>② 歌唱：下記より任意の1曲 ・この道(2節まで) 山田耕筰 〔ホ長調、ニ長調〕 ・浜辺の歌(2節まで) 成田為三 〔変イ長調、ヘ長調〕 ・小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 〔ホ短調〕 ・夏の思い出(2節まで) 中田喜直 〔ニ長調〕</p> <p>③ 音楽理論全般(和声法を含む)(60分) ④ 小論文(50分) ⑤ 面接</p>	<p>(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しはなし。</p> <p>(2) 暗譜による歌唱、出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること(詳細は令和7年度入学試験要項を参照)。なお、手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。</p> <p>(3) 伴奏者は本学で用意する。</p> <p>(4) 課題③は楽典と簡単なバス課題(若干の借用和音含む)を実施する。</p>
アートプロデュース	<p>① アートプロデュース専門科目に関する小論文(50分) ② 音楽理論(楽典)に関する筆記試験(50分) ③ 副科ピアノ(ソナチネのアレグロ楽章など) ④ 面接</p>	<p>—</p>

【音楽専攻科 入学試験】

研究分野	課題区分	課題	注意事項
作曲	—	① 作品提出：自作曲1曲の楽譜提出（コピー楽譜可） 編成は管弦楽曲（室内オーケストラを含む）とする。 ② 口頭試問：提出作品に関する試問	自作曲は出願時に提出すること。
音楽学	—	① 音楽に関するレポート ② 研究計画書 ③ 口頭試問：提出書類に関する試問	(1) レポートの課題は自由課題とする。また字数は4,000字程度とする。出願時に提出すること。 (2) 研究計画書は入学後の研究に関する計画書となる。字数や形式は自由。出願時に提出すること。
音楽療法	—	① ピアノ：5分程度の自由曲 ② 歌唱：5分程度の自由曲 ③ 事例レポート：これまでの主セラピストとして行った音楽療法活動に関する事例レポート（児童、高齢者など領域は問わない）。 ④ 研究計画書（志望動機を含む） ⑤ 口頭試問：提出書類に関する試問	(1) ピアノは楽譜を見てもよい。 (2) 歌唱は暗譜とする。出願時に伴奏譜（A4判）を台紙（約30cm×22cm）に貼付のうえ、提出すること。伴奏者は本学で用意する。  (3) 事例レポートはA4判用紙を使用。日本音楽療法学会の規定に従う。 (4) 研究計画書はA4判用紙を使用。字数や形式等は自由。 (5) 事例レポートと研究計画書は、出願時に提出すること。
声乐	自由曲	任意の3曲（日本歌曲1曲を含む。10分程度。）	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 伴奏者は必ず同伴のこと。
ピアノ	課題曲	① J. S. Bachの作品 ② F. Chopin：Etudes Op.10、Op.25より任意の1曲	(1) 課題曲と自由曲を合わせて15～25分程度で演奏すること。 (2) 演奏はすべて暗譜とする。
	自由曲	J. S. Bachの作品を除く任意の曲（複数曲可）	
オルガン	課題曲	J. S. Bachのオルガン作品より任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 繰り返しはなし。 (3) 使用する楽器は、3段鍵盤とペダル、47ストップのオルガン。また、試験前日にレジストのための時間をあたえる。 (4) オルガンの仕様については、裏表紙を参照のこと。
	自由曲	ロマン派以降のオルガン作品より任意の1曲（約20分以内）	
創作演奏	課題曲	[電子オルガン課程・ピアノ課程共通] ① 自由曲演奏（自作曲もしくは自編曲） ② 既成曲演奏（任意の曲） ③ 即興演奏	(1) 課題①②ともに7分以内。出願時に楽譜を提出すること。コピー可。 (2) 即興演奏のために、5分間の予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-02C、ELS-02X (4) ③①②の順に演奏すること。

研究分野	楽器	課題区分	課題	注意事項	
管楽器	—	自由曲	任意の1曲(10分程度)	(1)楽譜を見てもよい。 (2)伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。	
	弦楽器	ヴァイオリン	課題曲	① J. S. Bach : 無伴奏ソナタより任意のフーガ、又はパルティータより シャコンヌ ② J. S. Bachを除く任意の1曲	(1)演奏はすべて暗譜とする。 (2)伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。 (3)繰り返しはなし。 (4)コントラバスとハープは本学で用意する(コントラバスは持込みも可)。 (5)時間の都合で一部を省略する場合がある。 (6)ギターの足台は本学で用意する(持込みも可)。
		ヴィオラ	課題曲	① J. S. Bach : 無伴奏ソナタより任意のフーガ、又はパルティータ、 又は無伴奏組曲より任意のプレリュード ② J. S. Bachを除く任意の1曲	
		チェロ	自由曲	任意の1曲(10分程度。複数曲可。)	
		コントラバス	課題曲	G. Bottesini : Concerto 第2番 h-moll 第1楽章(カデンツァ付き)	
		ハープ	自由曲	任意の1曲(10分程度)	
		ギター	課題曲	H. Villa-Lobos : 前奏曲第5番	
打楽器	—	課題曲	① マリンバ J. S. Bach:無伴奏チェロ組曲第1番ト長調BWV.1007よりプレリュード(繰り返し無し、オクターブ上で弾いてもよい)。 ※版は問わない。 ② ティンパニ Elliott Carter : Eight piecesより任意の1曲 ③ 小太鼓 Eujene Novotney : A Minute of News	(1)マリンバとティンパニは本学で用意する。マリンバはコオロギUM3000CFを用意する。 (2)小太鼓は本学で用意する(持込みも可)。 (3)自由曲がマルチパーカッションの場合は、セッティング図と借用希望楽器をマルチパーカッション用シートに記入し、出願時に提出すること。また、各自で用意できる楽器は持って来てもよい。 (4)楽譜は見てもよい。 (5)15分間の練習あり。 (6)時間の都合で一部を省略する場合がある。	
		自由曲	打楽器・ティンパニ・鍵盤楽器などの任意の無伴奏曲(7分程度~10分以内。複数曲可。)		
古楽器	—	自由曲	任意の1曲(10分程度)	—	

●奨学生推薦入試 演奏コース オルガン専攻

●音楽専攻科入試 オルガン分野

オルガン仕様

製作・組立 : カール・シュッケ ベルリンオルガン製作所(ドイツ)
 KARL SCHUKE BERLINER ORGELBAUWERKSTATT
 整音 : K. プコフスキー
 K. BUKOWSKI
 ストップ数 : 47
 鍵盤 : 3段鍵盤、ペダル
 キーアクション : メカニカル
 ストップアクション : メカニカル・エレクトリック併用
 コンビネーション : 512、Tutti

I. Manual Positiv C~a'''	II. Manual Hauptwerk C~a'''	III. Manual Schwellwerk C~a'''	Pedal C~g'
Principal 8'	Principal 16'	Bourdon 16'	Principal 16'
Holzgedackt 8'	Principal 8'	Holzprincipal 8'	Subbass 16'
Oktave 4'	Spielflöte 8'	Gambe 8'	Quinte 10 2/3'
Koppleflöte 4'	Rohrflöte 8'	Schwebung 8'	Oktave 8'
Sesquialtera II 2 2/3'+1 3/5'	Oktave 4'	Gedackt 8'	Gemshorn 8'
Flöte 2'	Spitzflöte 4'	Oktave 4'	Oktave 4'
Quinte 1 1/3'	Quinte 2 2/3'	Fugara 4'	Basszink III
Mixtur III-V	Oktave 2'	Nazard 2 2/3'	Quinte 5 1/3'
Vox humana 8'	Mixtur IV-VI	Waldflöte 2'	Mixtur IV
Tremulant	Trompete 8'	Terz 1 3/5'	Posaune 16'
	Trompete 4'	Piccolo 1'	Trompete 8'
	Koppeln	Mixtur V	Clairon 4'
	I/II, III/II, III/I	Fagott 16'	
	I/P, II/P, III/P	Oboe 8'	
		Schalmey 4'	
		Tremulant	

お問い合わせ

入試課では、相愛大学の入試に関するあらゆるお問い合わせを承っております。
 わからないこと、相談したいこと、詳しく知りたいことなどお気軽にお尋ねください。

入試に関する
 お問い合わせは、
 入試課へ

☎(06)6612-5905(入試課) ✉nyuushi@soai.ac.jp

相愛大学 南港学舎 〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-I TEL(06)6612-5900(代表)

< 相愛オフィシャルサイト >



(2025年度 第1版)